

2023 年度「滝野第 1 リフト」安全報告書



利用者の皆様へ

日頃より、国営滝野すずらん丘陵公園の索道をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。

当公園の索道は、お客様の安心安全を確保した輸送運営を第一とする基本方針を掲げております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、広くご理解いただくために公表するものです。

また、当公園ではお客様からのご意見をお待ちしております。お寄せ頂きましたご意見は、今後の運営改善に役立ててまいります。

特殊索道事業者 一般財団法人 公園財団
理事長 蓑茂 寿太郎

1、 基本方針

当公園の索道運営に関する基本方針の第一は安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、全職員に周知徹底しています。

1. 一致協力して輸送の安全の確保に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（安全管理規程）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
4. 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いを行います。
5. 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに適切な処置をとります。
6. 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
7. 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に取り組めます。
8. 公共の事業という理解のもと、サービス規定を遵守し、丁寧な職務を行います。

なお、上記以外にも索道施設及び職員等に係る安全性の維持、向上のための施策は、適宜見直します。

2、事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道事故（設備の不具合等による事故）

2023年度、国土交通省への事故報告はありません。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

2023年度、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント（事故の兆候）

2023年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

2023年度、行政指導はありません。

(5) 保安監査

2023年度、保安監査はありません。

3、安全輸送確保のための取組み

(1) 人材教育

当公園では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについての安全教育を実施しています。また、平成19年度からは定期的に「安全運行ミーティング」を開催し輸送の安全に努めています。

その他索道スタッフは、普通救命講習を受講しています。

(2) 緊急時対応訓練

索道スタッフは、シーズン営業前に、救助訓練を実施し、緊急時に備えています。

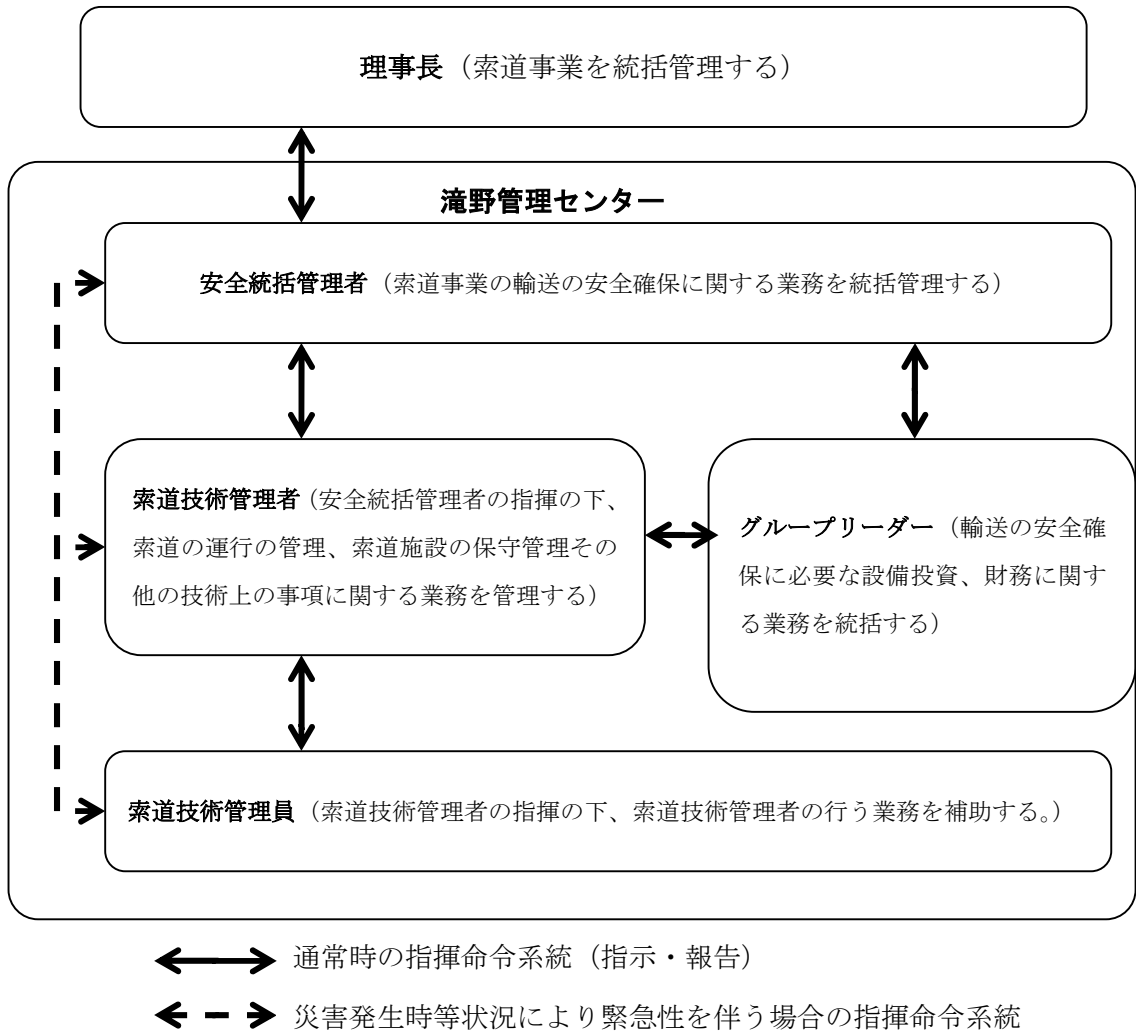
(3) 安全のための投資と支出

施設は、安全の維持・向上のため、日々の索道整備業務及び月点検の結果に基づき索道施設の修繕を実施しています。

4、安全管理体制

索道管理者である一般財団法人公園財団の理事長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

滝野第1リフト指揮命令系統図



5、利用者の皆さまへお願い

当公園のゲレンデは、未就学のお子様や初心者の方の小学生の方が多数ご利用になられていまして、走行には十分お気をつけてください。

また、未就学のお子様をお連れのお客様、または、初心者のお客様にお願いがあります。

リフトの搬器（イス）には転落防止用としてセーフティーバーが備え付けられておりますが、本来であれば乗車しているお客様がリフトの降場付近で持ち上げなければなりません。

しかし、小さなお子様になりますとセーフティーバーを持ち上げる動作をすることにより、重心が前方に移動し（バーにぶら下がってしまう）、この反動で稀に搬器から転落してしまうことがございます。

搬器の下は落下時のクッションとなるよう深雪にしておりますが、このような事態を防ぐためにも、小さなお子様または初心者のお子様に乗車される場合は、乗車時にリフト係員に一声おかけくださいますようお願いいたします。

リフト降場で係員がセーフティーバーを持ち上げ、安全に降りることができるよう誘導いたします。

皆様のご協力よろしくお願いいたします。

6、ご連絡先

本安全報告書へのご感想や索道の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

【特殊索道事業者】

一般財団法人 公園財団 滝野管理センター

〒005-0862 札幌市南区滝野 247 番地

TEL 011-594-2222 FAX 011-594-2230

